

公開学習会

# 「核のごみ」について考えよう!

原子力発電所で生じる核のごみ（高レベル放射性廃棄物）。強い放射線を出し、安全なレベルに下がるまで数万年以上かかるといわれています。

核のごみの最終処分のあてがないまま、原発の再稼働を進めるのは大きな問題です。

今回、全国のプルサーマル問題や六ヶ所再処理問題に関わってこられた小山英之氏を講師にお招きして、使用済み核燃料の処理とその問題点について教えてください。

どなたでも参加できます。一緒に学びましょう!



## 2/21(土) 14時~16時半

和歌山市あいあいセンター3階 会議室第1

(和歌山市小人町29番地 ☎073-432-4704)

### 講師 小山英之氏 (美浜の会 代表)

小山英之氏 プロフィール

1967年大阪大学大学院理学研究科博士課程（素粒子論専攻）終了。大阪府立大学工学部数理工学科で脳神経システムの数理科学的研究などを行い講師として定年退職。スリーマイル島原発事故を契機に、原発新規立地に反対する運動に参加。91年の美浜2号機事故を契機に「美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会」を結成。同年、高浜2号機の蒸気発生器問題で大阪地裁に提訴。99年、MOXデータ不正事件で大阪地裁に提訴。全国のプルサーマル問題や六ヶ所再処理問題に関与。2000年12月福島第一原発3号機用MOX燃料の使用差止め仮処分申請（福島地裁）で証人として法廷に立つ。

参加費 300 円 (当日参加OK)

主催:子どもたちの未来と被ばくを考える会

連絡先:和歌山市三番丁6番地関西電ビル4階 金原法律事務所内

☎073-451-5960 (松浦) ブログ <http://kodomomiraikibou2012.seesaa.net/>